

2009年4月1日

## 日本電産グループ入社式訓示の要旨

日本電産グループ入社式における社長永守の訓示（要旨）は下記でございます。

現在、世界経済は百年に一度と言われている未曾有の大不況のトンネルを潜り抜けようとしており、日本電産グループ企業にとっても過去最大の困難に直面しつつも、同時にこれまた過去最大のチャンス到来をも迎えている。

まさに明治維新の時と同じような変革が求められており、ちょんまげを切り落とし、着物を洋服に着替えて、下駄や草履を靴に履き替えるような自己革新の実行が必要な時でもある

今はまだ明確にいつとは言えないが、夜明けは必ずやってくる。それを待ち構えるような準備が必要である。

やってくる新時代は「省エネ・エコ・軽薄短小・ハーフプライス」の4つのキーワードが主点となるが、日本電産グループ企業が持つ要素技術はこのキーワードの全てに対応出来る。

よって、現実の危機や不安のみに目を奪われず、中長期の大きなチャンスに挑戦していく気概と大きな夢を持って頑張ってもらいたい。

平成 21 年 4 月 1 日

日本電産株式会社

代表取締役社長 永守 重信

以上